

各 位

会 社 名 株式会社 日本エスコ
 代表者名 代表取締役社長 伊 藤 貴 俊
 (東証1部・コード8892)

セレンディクス株式会社との業務提携に関するお知らせ ～「世界最先端の家 Sphere 3D プリンターで家を創る。」プロジェクトへの参画～

当社は、3D プリンターを用いて住宅開発を目指す、セレンディクス株式会社（兵庫県西宮市 代表取締役 小間 裕康、以下「セレンディクス社」といいます。）と、「世界最先端の住宅開発に関する基本合意書」（以下「基本合意書」といいます。）を本日付けで締結し、同社に出資いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 出資の目的

当社は今般、3D プリンターを用いた住宅・建物の開発機会の創出を図ることを目的に、セレンディクス社と基本合意書締結及び同社へ出資し、業務提携を行うことを決定いたしました。

3D プリンターを用いて建築物を開発する手法は、建築コストや人件費の削減、工期短縮などの観点から、次世代の開発手法として世界各国で期待を集めております。セレンディクス社は、「**30 坪・総額 300 万円以下**」「**世界一の耐震性・強風に強い家※**」「**工期 24 時間**」をコンセプトに、日本発の 3D プリンターによる世界最先端の家「Sphere」の開発を目指しています。

今般の基本合意書締結に伴い、当社は Sphere 実現に向けた研究開発への協力などを行うとともに、将来的には Sphere の技術を応用し店舗・オフィス・倉庫といった他分野での開発展開も図ってまいります。また内閣府が進める世界最先端の街「スーパーシティ」構想へ参画する地方公共団体へ、世界最先端の家を集約した街づくりについての提案に協力いたします。

さらに、3D プリンターによる建築は従来工法に比べて、建築資材の無駄が極めて少なく環境に配慮した工法であり、当該プロジェクトを推進していくことは「サステナブル住宅」実現の側面から社会的な意義があると考えております。

今般の事業提携により当社の開発事業領域の拡大を図るとともに、世界最先端の家 Sphere の実現に向け尽力し、次世代を見据えた住宅開発に取り組んでまいります。



▲Sphere プロトタイプデザインイメージ

※Sphere は球体であり、球体は物理的に強度が高い形状です。

2. 出資先企業の概要

商 号	セレンディクス株式会社
代 表 者	代表取締役 小間 裕康
所 在 地	兵庫県西宮市甲陽園目神山町1番1号
設 立 年 月	2018年8月
資 本 金	12,200千円(資本準備金を含む)
売 上 高	10,155千円(2021年7月期)
事 業 内 容	世界最先端の住宅開発 「Sphere 3Dプリンターで家は24時間以内に創る。」
U R L	https://serendix.jp/

3. 出資概要

出 資 日	2021年12月24日
出 資 額	9,660千円
出資後のセレンディクス社株 当 社 保 有 比 率	1.76%

4. 業績に与える影響

当該出資による当事業年度の業績に与える影響は軽微であります。

<本件に関する問合せ> 管理グループ 広報・IR担当 電話 03-6230-9308

以上